



5・6月合併号

立命館大学新聞社 RITSUMEIKAN UNIV PRESS

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学学生会館BOX306 発行人 八木真汰 電話 075-465-8253 info@ritsumeikanunivpress.com

心に寄りそい "想い"をカタチに



Catering Restaurant 料理工房 ホワイトファミリー



インデックス

学内2・3 社会4

■充光館運用開始 3

本学衣笠キャンパスで改修工事を行っていた充光館の供用が、4月から始まった。充光館は「社会共創と研究の場」の実現を目指す。

公式SNS

@Rits_Press

@rits_press

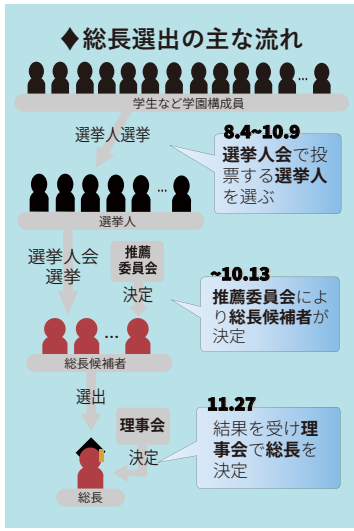
総長選日程告示

総長選挙 2026

11月27日選出へ

立命館

今年4年に1度の「総長選挙」が行われる。2019年から総長を2期務めた仲谷善雄総長は、規程上3選が禁止されているため、新総長が誕生する。R2030後半期を担う新総長は11月27日に理事会を経て選出される見通し。(金井)



学校法人立命館は5月1日、2026年度総長選挙の実施にあたり、日程と実施要綱を告示した。今回の選挙は仲谷善雄総長の任期が今年12月末に満了することに伴い行われる。新総長は11月8日に行われる選挙人会での投票結果を受け、理事会を経て同月27日に選出される見込み。任期は翌年1月1日から2030年末までの4年間。総長は立命館が設置する全ての大学・学校を総括し、学園全体の教学の代表として

の役割を担う存在。本学の学長も兼任しており、研究・教育および学生生活全般の改善・改革にも取り組む。本学の総長選挙は「間接選挙」の形式を取る。総長選挙では卒業生、教職員を含む全学園構成員が投票権を持ち、10月9日までに実施される選挙人選挙に投票できる。同選挙で選出された選挙人が選挙人会に出席し、推薦委員会により決定された総長候補者の中から投票を行い、新総長が決定される。

2026年問題に向け方針を

主幹 八木真汰
本学では近年、デザイン・アート学部や同研究科、28年開設予定の宇宙地球フロンティア研究科(仮称)といった、新たな分野において小規模の学部・研究科を新設する傾向がみられる。財務省は4月23日、18歳人口減少に伴う定員割れを背景に、少なくとも私立大の4割に相当する250校程度を削減する案を示した。政府が大学削減に向けて徐々に切り進める中、日本有数の学生数を誇る本学の少子化社会に向けた対策が、今問われている。

「戦争の痛苦」引き継がれる 立命館憲章改正
学校法人立命館は3月27日、立命館憲章を改正した。当初の改正案では削除されていた「戦争の痛苦」や「自主、民主、公正、公開、非暴力の原則」などといった文言は新憲章にも残った。「戦争の痛苦」や「自主、民主、公正、公開、非暴力の原則」といった文言を不記載とする改正案に対し、文学部自治会が学生大会で改正に反対する決議をした。ほか、本学の学生・院生でつくる立命館憲章「改正」を考案する有志の会が反対署名約1万7千筆を提出するなど、批判が相次いでいた。

「戦後」の裏にある「犠牲」を忘れてはいないか▼地方の多くは都市部で使われる。都市部の日常は、この犠牲のシステムの上になり立っている。福島第一原発の事故から15年。私たちは今日も犠牲のシステムの上であぐらをかいている。(星野)

総長選挙が幕を開けた。公開全学協議会と並び、立命館の未来を議論する4年に1度の重要な機会となる。今後4年間、あるいはその先の未来の学園運営に向けた議論で早急に対応すべき問題の一つが、少子化に伴う大学進学者の減少だ。この問題は大学の「2026年問題」と呼ばれる。1992年に18歳人口がピークを迎えて以来、減少傾向だった一方で、大学進学率の上昇によって大学進学者数は上昇傾向にあった。しかし、2026年に大学進学者数がピークとなり、その後は減少局面に入ると予測される。

デザイン」の後半期計画の実現に向け、リードしていく役割を担う。「全構成員による意思表示できる重なる。新総長は立命館の中期計画「R2030チャレンジ」

「戦後」の裏にある「犠牲」を忘れてはいないか▼地方の多くは都市部で使われる。都市部の日常は、この犠牲のシステムの上になり立っている。福島第一原発の事故から15年。私たちは今日も犠牲のシステムの上であぐらをかいている。(星野)

「戦後」の裏にある「犠牲」を忘れてはいないか▼地方の多くは都市部で使われる。都市部の日常は、この犠牲のシステムの上になり立っている。福島第一原発の事故から15年。私たちは今日も犠牲のシステムの上であぐらをかいている。(星野)

「戦後」の裏にある「犠牲」を忘れてはいないか▼地方の多くは都市部で使われる。都市部の日常は、この犠牲のシステムの上になり立っている。福島第一原発の事故から15年。私たちは今日も犠牲のシステムの上であぐらをかいている。(星野)

「戦後」の裏にある「犠牲」を忘れてはいないか▼地方の多くは都市部で使われる。都市部の日常は、この犠牲のシステムの上になり立っている。福島第一原発の事故から15年。私たちは今日も犠牲のシステムの上であぐらをかいている。(星野)

学友会 収支報告書に食い違い

22年度以降 33300万円分

本学の全学部生から会費を徴収して運営される学友会が公表した2022年度以降の収支報告書で、繰越金の金額に約3300万円、学友会と大学双方の会計システムの食い違いが生じていたことがわかった。友会費の入出金に問題はないという。今後、過去の決算を基に収支報告書を修正する。

友会費の入出金に問題はないという。今後、過去の決算を基に収支報告書を修正する。

友会費の入出金に問題はないという。今後、過去の決算を基に収支報告書を修正する。

友会費の入出金に問題はないという。今後、過去の決算を基に収支報告書を修正する。

友会費の入出金に問題はないという。今後、過去の決算を基に収支報告書を修正する。

友会費の入出金に問題はないという。今後、過去の決算を基に収支報告書を修正する。

友会費の入出金に問題はないという。今後、過去の決算を基に収支報告書を修正する。

友会費の入出金に問題はないという。今後、過去の決算を基に収支報告書を修正する。

白梅町 アリス歯科医院 075-462-8211

好感度アップの決め手は 爽やかな笑顔! 審美歯科 歯列矯正

「安全保障に吸引」

宇宙研究 教職員から不安の声

「学園の根幹を揺るがしかねない」
 2028年度に設置する構想が発表された「宇宙地球フロンティア研究科(仮称)」を巡って、軍事研究との関わりが問われてきた。

(星野)

3月23日、学校法人立命館が新研究科を2028年度に開設する構想を発表した。理学・工学・マネジメントを柱とし、入学定員は博士前期課程で1000人程度、博士後期課程で1500人程度を想定している。

「軍事・防衛研究への関与は学園の根幹を揺るがしかねない」。本学教職員組合は2025年8月、機関紙「ゆにおん」上で新研究科に対する危機感をあらわにしていた。

教員らの懸念の背景には、近年強まっている政府による学問を軍事転用する流れへの危機感がある。「研究科長に就任する前に(委員長代理を)やめてもらわなければ」と訴えた。

「開発資金と開発目的の面だけでなく、需要先も含めて将来的にも軍事・防衛研究への関与を拒否し続けられるかを明確にする必要がある」。

①安全保障技術研究推進制度

防衛装備庁が公募する研究助成制度。将来的な軍事転用が期待される先進技術に対して、最大5年で20億円を助成する。日本学術会議が2017年の声明で「政府による研究への介入が著しく問題が多い」とするなど、学術界からは反発が上っている。本学は応募を禁止している。

衛科学技術委員会が委員長代理を務めている。学内からは「平和と民主主義」を掲げる本学の理念との整合性を問う声も上がる。

ある政策科学部の教授は「研究科長に就任する前に(委員長代理を)やめてもらわなければ」と訴えた。

今、日本は非常に危険な状態にある。国全体が「安全保障」の名目で軍事化している。防衛予算が突出して増加している一方、教育研究への予算はほとんど増えていない。学問に対する直接の圧力はまだないが、予算によって軍事の方へ流れざるを得ない状況だ。じわりと軍事によって学問が圧迫されている。

そもそも、宇宙研究は軍事とは切っても切れないものだ。いかなる研究も軍事転用され得る軍民両用(デュアルユース)だ。軍事転用され得るからその研究をやめるということではできない。

多様な研究が「安全保障」に吸引されてしまう懸念がある。

教職員組合で書記長も務めた経営学部の山崎文徳教授も危機感をあらわにする。

防衛科学技術委員会は「防衛省が直面する科学技術及び安全保障に係る諸課題の解決に向け科学技術に関する政策及び施策の企画立案の促進に資する」ために設置された。情報保全の観点から全ての委員が防衛省の参与(非常勤職員)となり、防衛大臣への助言を行う。

同委員会は米国防総省の「国防科学委員会」をモデルに設置された。官民の「防衛イノベーション」科学技術研究所」や、安全保障技術研究推進制度①②などから成る「軍産学」連携体制における司令塔とも認識されている。

「平和と民主主義」を教育理念として掲げる本学は、これまで「軍事研究は行わない」姿勢を堅持してきた。

学校法人立命館の仲谷善雄総長は4月、本紙の取材に対して新研究科を念頭に「これからは『平和と民主主義』を教育理念とし、知を通じて平和を創造し続ける学園であることを誓う」と従来の方針を今後も堅持する姿勢を示していた。

本学を含む京都と滋賀の四つの私立大学の保護者を対象に行われた調査で、下宿生の「生活費」が1日あたり657円と、10年連続で1000円を下回っている。授業料負担が「重い」と回答した保護者は95.1%にも上り、教育費負担が家計を圧迫している現状も判明した。

「京都私立大学公費助成推進会議」が実施したアンケートを、京滋地区私立大学教職員組合連合がまとめた。今回で38回目。本学のほかに、京都橋大、同志社大、龍谷大に通う学生の保護者が対象で、4847人が回答した。

新入生への仕送り額の平均は昨年より少し減少して7万7562円。家賃の負担が大きい。

(聞き手・星野)

本学は立命館憲章で「民主的な学園運営の歩みを進める」と明言している。民主的な学園運営には学生と大学による対話が必須だ。

今回のムードルへの移行は本学に對話によって取り決められたものなのか。学生がこの移行に疑問を呈している時点で答えは明白だ。

本学は立命館憲章で「民主的な学園運営の歩みを進める」と明言している。民主的な学園運営には学生と大学による対話が必須だ。

今回のムードルへの移行は本学に對話によって取り決められたものなのか。学生がこの移行に疑問を呈している時点で答えは明白だ。

本学は立命館憲章で「民主的な学園運営の歩みを進める」と明言している。民主的な学園運営には学生と大学による対話が必須だ。

今回のムードルへの移行は本学に對話によって取り決められたものなのか。学生がこの移行に疑問を呈している時点で答えは明白だ。

本学は立命館憲章で「民主的な学園運営の歩みを進める」と明言している。民主的な学園運営には学生と大学による対話が必須だ。

今回のムードルへの移行は本学に對話によって取り決められたものなのか。学生がこの移行に疑問を呈している時点で答えは明白だ。

本学は立命館憲章で「民主的な学園運営の歩みを進める」と明言している。民主的な学園運営には学生と大学による対話が必須だ。

今回のムードルへの移行は本学に對話によって取り決められたものなのか。学生がこの移行に疑問を呈している時点で答えは明白だ。

本学は立命館憲章で「民主的な学園運営の歩みを進める」と明言している。民主的な学園運営には学生と大学による対話が必須だ。

今回のムードルへの移行は本学に對話によって取り決められたものなのか。学生がこの移行に疑問を呈している時点で答えは明白だ。

(星野)

生活費1日657円

下宿生 京滋私大で調査

平均である5万7836円。家庭は合わせて25.4%に上った。そのほかに「返済義務のため」奨学金を利回しを大学として正面から受け止めてほしい」と求めた。その上で「個々の大学の努力では限界がある。現状の制度では不十分だ。国に対して支援制度の拡充や私大助成の増額などを求めている」とした。(星野)

組合連合会の佐々江洋志書記長は「教育費負担の厳しさを大学として正面から受け止めてほしい」と求めた。その上で「個々の大学の努力では限界がある。現状の制度では不十分だ。国に対して支援制度の拡充や私大助成の増額などを求めている」とした。(星野)

組合連合会の佐々江洋志書記長は「教育費負担の厳しさを大学として正面から受け止めてほしい」と求めた。その上で「個々の大学の努力では限界がある。現状の制度では不十分だ。国に対して支援制度の拡充や私大助成の増額などを求めている」とした。(星野)

組合連合会の佐々江洋志書記長は「教育費負担の厳しさを大学として正面から受け止めてほしい」と求めた。その上で「個々の大学の努力では限界がある。現状の制度では不十分だ。国に対して支援制度の拡充や私大助成の増額などを求めている」とした。(星野)

組合連合会の佐々江洋志書記長は「教育費負担の厳しさを大学として正面から受け止めてほしい」と求めた。その上で「個々の大学の努力では限界がある。現状の制度では不十分だ。国に対して支援制度の拡充や私大助成の増額などを求めている」とした。(星野)

(星野)

政策自学生生大会

規約に「憲章」

5月11日に本学大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会で「戦争の痛苦」を盛り込んだ「憲章」などを追加する自治会規約改正案が可決された。

新規約では、従来の規約の前に憲章を追加。従来の規約は「定款」として再構成された。

立命館の豊かな自治の土壌の上に成立していることとされた。その上で「自主性を貫き、民主、公正、公開、非暴力を原則」とする自治を継承することを掲げた。

新たに設けられた定款で「還元性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

5月11日に本学大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会で「戦争の痛苦」を盛り込んだ「憲章」などを追加する自治会規約改正案が可決された。

新規約では、従来の規約の前に憲章を追加。従来の規約は「定款」として再構成された。

立命館の豊かな自治の土壌の上に成立していることとされた。その上で「自主性を貫き、民主、公正、公開、非暴力を原則」とする自治を継承することを掲げた。

新たに設けられた定款で「還元性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

5月11日に本学大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会で「戦争の痛苦」を盛り込んだ「憲章」などを追加する自治会規約改正案が可決された。

新規約では、従来の規約の前に憲章を追加。従来の規約は「定款」として再構成された。

立命館の豊かな自治の土壌の上に成立していることとされた。その上で「自主性を貫き、民主、公正、公開、非暴力を原則」とする自治を継承することを掲げた。

新たに設けられた定款で「還元性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

5月11日に本学大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会で「戦争の痛苦」を盛り込んだ「憲章」などを追加する自治会規約改正案が可決された。

新規約では、従来の規約の前に憲章を追加。従来の規約は「定款」として再構成された。

立命館の豊かな自治の土壌の上に成立していることとされた。その上で「自主性を貫き、民主、公正、公開、非暴力を原則」とする自治を継承することを掲げた。

新たに設けられた定款で「還元性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

5月11日に本学大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会で「戦争の痛苦」を盛り込んだ「憲章」などを追加する自治会規約改正案が可決された。

新規約では、従来の規約の前に憲章を追加。従来の規約は「定款」として再構成された。

立命館の豊かな自治の土壌の上に成立していることとされた。その上で「自主性を貫き、民主、公正、公開、非暴力を原則」とする自治を継承することを掲げた。

新たに設けられた定款で「還元性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

(星野)

26年度予算案可決

学友会 総額1.9億円規模

2026年度学友会年間予算が3月27日、中央委員会にて承認された。予算総額は例年の1億8500万円を500万円上回る1億9000万円規模。全ての学部生より徴収された学友会費(入会金3000円、年会費5000円)を財源として、「正当性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

2026年度学友会年間予算が3月27日、中央委員会にて承認された。予算総額は例年の1億8500万円を500万円上回る1億9000万円規模。全ての学部生より徴収された学友会費(入会金3000円、年会費5000円)を財源として、「正当性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

2026年度学友会年間予算が3月27日、中央委員会にて承認された。予算総額は例年の1億8500万円を500万円上回る1億9000万円規模。全ての学部生より徴収された学友会費(入会金3000円、年会費5000円)を財源として、「正当性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

2026年度学友会年間予算が3月27日、中央委員会にて承認された。予算総額は例年の1億8500万円を500万円上回る1億9000万円規模。全ての学部生より徴収された学友会費(入会金3000円、年会費5000円)を財源として、「正当性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

2026年度学友会年間予算が3月27日、中央委員会にて承認された。予算総額は例年の1億8500万円を500万円上回る1億9000万円規模。全ての学部生より徴収された学友会費(入会金3000円、年会費5000円)を財源として、「正当性」「透明性」の学友会費三原則にのっとり運用される。一次予算では、一般予算は1億2180万円、新設運動や学園祭にて運用される特別予算には、学園祭運動5500万円を含む6820万円が計上される。中央予備金は、26年度予算では

(八木)

全学協に向けて

学振・組合見解

本年度行われる公開全学協議会では、今後の学費政策が争点となる。

学園振興委員長の山本聖さん(文3)は「環境を維持しつつ、できる限り生活に困ることなく学生生活を送れるよう議論を進めていきたい」と述べた。

組合の安東正玄・副委員長は「学友会が苦しい学生の声を拾い上げてほしい」とした。(星野)

本年度行われる公開全学協議会では、今後の学費政策が争点となる。

学園振興委員長の山本聖さん(文3)は「環境を維持しつつ、できる限り生活に困ることなく学生生活を送れるよう議論を進めていきたい」と述べた。

組合の安東正玄・副委員長は「学友会が苦しい学生の声を拾い上げてほしい」とした。(星野)

本年度行われる公開全学協議会では、今後の学費政策が争点となる。

学園振興委員長の山本聖さん(文3)は「環境を維持しつつ、できる限り生活に困ることなく学生生活を送れるよう議論を進めていきたい」と述べた。

組合の安東正玄・副委員長は「学友会が苦しい学生の声を拾い上げてほしい」とした。(星野)

本年度行われる公開全学協議会では、今後の学費政策が争点となる。

学園振興委員長の山本聖さん(文3)は「環境を維持しつつ、できる限り生活に困ることなく学生生活を送れるよう議論を進めていきたい」と述べた。

組合の安東正玄・副委員長は「学友会が苦しい学生の声を拾い上げてほしい」とした。(星野)

本年度行われる公開全学協議会では、今後の学費政策が争点となる。

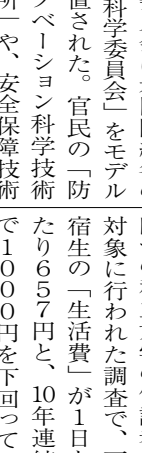
学園振興委員長の山本聖さん(文3)は「環境を維持しつつ、できる限り生活に困ることなく学生生活を送れるよう議論を進めていきたい」と述べた。

組合の安東正玄・副委員長は「学友会が苦しい学生の声を拾い上げてほしい」とした。(星野)

(星野)

会場の様子

5月11日、大阪いばらきキャンパス



5月11日、大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会の様子。

5月11日、大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会の様子。

5月11日、大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会の様子。

5月11日、大阪いばらきキャンパスにて開催された政策科学部自治会学生大会の様子。

(星野)

